

大学や短期大学、専門学校などに進学するまでにすべきこと

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。
2. 2月に入って高校入試や大学入試がたけなわで、入学試験のことがよく話題に上っています。昨今は、高校を卒業後に大学に進まれる方が5割以上、短期大学や専門学校に進まれる方が3割ぐらいいらっしゃいます。つまり、全部で8割以上の方が、高校卒業後に大学や短期大学、専門学校に進学されるのです。
3. ところで、私は、福島市にある有朋学園 有朋高等学校の理事長を務めております。先週の金曜日の1月31日に、3年生に向けた最後の授業ということで「大学や短期大学、専門学校ではどのような形で授業が行われるのか、それに備えるためにはどのようにすればよいのか」という内容のお話をさせていただきました。そこで今日は、有朋高等学校でお話した内容を少し紹介させていただきます。
4. 大学の授業は、90分間が1つの単位です。小学校や中学校、高校では45分間や50分間が1つの単位でしたから、その倍ぐらいの長さになります。そして、4月からの前期と、10月からの後期に分かれています。1つの科目については15回の授業が行われ、それで2単位となることが多いようです。ですから、学生の皆さんは1科目につき90分間の授業を15回受けて2単位をもらい、それを足して行ってある一定の単位を取得すると進級や卒業ができるようになります。
5. では、それに対応するにはどのような準備をすればよいのでしょうか。
大学や短期大学、専門学校の先生方はかなり高度な授業をしますので、授業を受ける前には必ず予習をすることが大事です。小学校や中学校、高校でも予習の大切さは言われてきていると思いますが、大学や短期大学、専門学校の授業は極めて難しい内容を含んでいますので、授業の前には教科書を読んでおく必要があります。
6. どのぐらいの量を予習しておくのがよいかと申しますと、教科書は300ページぐらいのものを使うことが多いので、それを15(回)で割ると、1回分が20ページになります。つまり、大学などの先生方は1回の授業で教科書の20ページ分ぐらいを教えるということです。また、教科書だけでは足りないということで、プリントなどの資料を用意してそれを使いながら教える先生もいらっし

やいます。それらは資料集として予め配られたりしますので、教科書の 20 ページ分にプラスして資料集の予習も行くと、1 回の授業について全部で 40 ～ 50 ページは予習をしなければなりません。ですから、どのように考えても 1 回 90 分の授業に対して 90 分以上の予習をすることが求められます。

予習は、何がわからないかを明確にして授業に臨むために行うものです。ですから、予習をするときに心掛けることは、わからない言葉が出てきたら辞書を使って調べたり、重要なことからはノートに書き写したりしながら進めることです。また、数学や理科に関する科目では問題を解かなければならない場合もあります。予習をするときに、それらの問題を自分の頭で考えて解いてみることも大事です。大学等で解く問題は難しいものが多く、短時間ではなかなか解けません。問題を解く時間も含めると、どのように考えても 1 回に授業につき 90 分以上の予習が必要です。

7. このような形で予習をすると興味・関心・問題意識が高まりますので、大学や短期大学、専門学校の先生方の授業が非常にわかりやすく感じます。一方、全く予習をしていないと難しい内容を初めて聞くことになり、なかなか理解できません。

大学や短期大学、専門学校の先生方は、小学校や中学校、高校の先生方とは違い、噛んで含めるようにゆっくりと説明してくださることは少ないです。自分が命を懸けて研究した成果を発表するような形で授業を行い方が多いですから、難しい質問には何でも答えてくれますが、易しいことに関しては丁寧に説明をしないのが普通です。ですから、予習はとても大切です。

8. また、復習も大事です。授業後は教科書や資料集、課題図書などをゆっくりと読みながらその日の授業内容を復習してください。そして、重要なことをノートに取って身に着けましょう。これにも 90 分以上の時間がかかります。

9. まとめますと、大学などでの 90 分間の授業には、90 分以上の予習と 90 分以上の復習が必要になるということです。「えーっ、そんなに勉強しなければならないのか」という人もいるかもしれませんが、大学などの学生なのでですから頑張ってしてください。

では、どこで勉強すればよいのでしょうか。家族や下宿、学生寮には予習や復習が十分にできるほど多くの本や辞書はありませんので、大学の図書館を活用して勉強しましょう。それが大学生です。

10. このような内容のお話を福島市にある有朋高等学校で 3 年生にお話させていただいたところ、これは大変だということでびっくりしていました。

放送をお聴きの皆さんも、自分の目的を達成するためにたくさん勉強するようにと、大学生や短期大学生、専門学校生に教えてあげてください。よろしくお願い致します。